

## 第5回 平成25年9月18日(水)

第5回の一流塾は、講師に木村皓一氏(株)ミキハウス代表取締役社長)及び牧野明次氏(岩谷産業(株) 代表取締役会長兼 CEO)、懇親会の特別ゲストには熊坂隆光氏(産経新聞社 代表取締役社長)をお迎えしました。



講義風景



木村講師



牧野講師

第1部は、木村氏が『誇りの持てる企業文化を』と題して講義を行いました。冒頭若者の夢を応援するために、ミキハウスが支援しているスポーツ選手の映像が放映されました。その後講義の中で木村氏から、会社創業時に商品を持って「何かお役に立てることはありませんか?」と地域店を訪問した時の秘話や、取引銀行とのやりとりのエピソード等をご披露頂き、既成概念を捨ててあきらめずに取り組むことの大切さ、人と人との繋がりを大切にするものの大切さを、ミキハウスのオーナー経営者としての経営哲学に重ね合わせてお話頂きました。講義後には活発な質疑が行われ、「既成概念に問われずチャレンジすることの大切さを学んだ」「部下の指導方法等再度見つめなおしたい」「木村社長のお人柄がにじみ出た講義で“人間力”の大切さを改めて認識した」等の声が寄せられました。

第2部では、『失敗から再生に向けての決断』と題して牧野氏が講義を行いました。牧野氏は、冒頭自社のご紹介をした後、労働組合委員長を経て経営トップへ就任するまでに至る経緯について、営業所や子会社の立て直しなど、現場で数々の修羅場を経験されたエピソード等を交えてご披露頂きました。また、社長に就任してから遭遇した負の遺産の処理や失敗から学んだことなどについても触れ、経営者としての気持ちの持ち方や経営トップとしての心構えについての持論もお話を頂きました。塾生からは、「全ての決断において後進に苦勞を掛けたくないという精神に感銘を受けた」、「人間関係を作る努力、顧客訪問第一等の基本に立ち戻ることの重要性を強く感じた」等の声が寄せられました。



福川講師乾杯



渡辺講師挨拶



熊坂ゲスト卓話



懇親会模様

講義後の懇親会では、まず冒頭に塾特別顧問の福川伸次氏(一般財団法人地球産業文化研究所顧問、東洋大学理事長)に乾杯のご挨拶として、これからの安倍内閣の成長戦略にとって企業の頑張りが欠かせないとの激励、また急遽ご参加頂いた渡邊五郎講師(森ビル特別顧問、元三井物産副社長)にもやわらかいお話を頂きました。続いて、特別ゲストの熊坂隆光氏(産経新聞社 代表取締役社長)からは「舞台裏から見たメディア」と題し卓話を頂きました。熊坂氏はユーモアも交えながら、メディアは本当のことを伝えているか?等メディアが果たす使命の重要性について述べられました。卓話後の質疑応答も活発に行われ、視聴者から見たメディアの役割等についての熱い話で会場は盛り上がりました。その後も各テーブルでは講師と塾生との自由闊達な意見交換や熱い議論が交わされ、あっという間に終了の時間を迎えました。

懇親会後に塾生有志が塾長を囲んで行われた放談会では、木村氏も参加頂き、講義に引き続きここだけの話題で一同大いに盛り上がり、塾長と塾生の交流が深夜まで続きました。